



埴生地域防災訓練（埴生小中一貫校）

埴生地区運営協議会が主催し、地域と小中一貫校との合同で地域を挙げた防災訓練が学校と地域交流センターで実施されました。はじめに、住民や子どもたちが地域から学校に避難し、次に、平成11年9月の水害の映像を見て災害経験者と救命救急士を交えたパネルディスカッションが行われました。その後、防災ヘリによる救助訓練、避難用段ボールベッドの組み立てや災害用食事試食などの防災体験もあり、多くの参加者で盛り上がりました。まさに地域・学校・保護者が一体となって地域の防災力を高める訓練になりました。



算数教室（高千帆小学校）、サマースクール（厚狭小学校、出合小学校）

高千帆小学校と厚狭小学校、出合小学校では夏休みに入ってから数日間、希望者が算数を主に教員と中高生から教えてもらいました。児童は、年齢が近いから話しやすいのか中高生に気軽に尋ねたり、丸付けをしてもらったりしてうれしそうな様子でした。また、先輩の中高生も後輩が分かりやすいように、数え棒や模型の時計を使ったり図を書いたり教え方を工夫していました。「教えるのは楽しい。将来小学校の先生になりたい」と話す高校生もいました。小中高の学校間連携が進み、どちらにとっても有意義な取組になりました。



小野田中学校区合同学校運営協議会（小野田中学校、小野田小学校、須恵小学校）

小野田中学校と小野田小学校、須恵小学校の学校運営協議会委員、教職員約100名が参加して3校合同の学校運営協議会が開催されました。児童の睡眠時間や生活リズムなどを調べた『キラキラ☆プロジェクト』の結果をもとに、児童生徒の生活改善をめざすために15グループに分かれて協議されました。学校でできることとして、子どもたちに自己管理能力を育てること、保護者に睡眠時間やタイムスケジュール等の情報提供をしたり協力を呼び掛けたりすること、などの意見が多数聞かれ、今後の取組が進む糸口となりました。

